

生成 AI を活用した高校の授業実践

西武学園文理高等学校 教諭 笠原諭

キーワード

高等学校、現代の国語、論理国語、デジタル・シティズンシップ教育

概要

本発表では、発表者が実践してきた生成 AI を活用した授業や生成 AI の活用について考える授業の紹介を行い、今後、生成 AI についてどのように高校の教育の中で扱っていくが必要になるかということを考えるための話題提供を行う。

高校は義務教育と大学・社会をつなぐ役割を担っており、生成 AI に関しても生徒たちが社会に巣立つ前に、どのような知識や態度を高校の教育の中で育まなければならないのかということが喫緊の課題となっている。

生成 AI を活用することによって授業の可能性を広げることができる一方で、今後、より問題となってくるのは、生徒が主体的に生成 AI を使う場面において、適切な判断を行いながら活用できるようになるために、何を授業で取り組む必要があるかということである。生徒たちは今後、生成 AI を活用して社会の中で生きていくことになる考えると、生成 AI との向き合い方について考える、いわゆるデジタル・シティズンシップ教育の視座を取り入れた授業の必要は高まっているだろう。

本発表では、生成 AI 活用した国語科の授業の実践事例とデジタル・シティズンシップ教育の観点から取り組んだ授業の実践事例を紹介する。

なお、当日の投影するスライドなどの共有可能な資料については、分科会当日に以下の URL からダウンロードできるようにしておく。(二次元バーコードからもアクセス可)



https://drive.google.com/drive/folders/1QV92r41IqBeQ9KtzAb932yeCA0FU5i0B?usp=drive_link